

2年 情報科④ 情報モラルを身につけよう

今回のテーマ…^{ふてきせつ どうこう}不適切な投稿に気を付けよう

インターネットの^{きけんせい}危険性

インターネットを使うと^{べんり}便利なことがたくさんあります。しかし使い方をまちがえると^{きけん}危険な目にあうことがあります。トラブルにあってしまった場合決して^{かく}隠さず、すぐに家の人や先生に相談しましょう。

インターネットのトラブル例

・友達に送った写真がその友達から別の友達に^{てんそう}転送され、いつの間にか全然知らない人が自分の写真を持っていてぞっとした。



インターネットの情報は、一度広まってしまうと^{かんぜん さくじょ}完全に削除することができません。

・^{がっこうぎょうじなど}学校行事等なにげなく書き^こ込んだら、その情報や^{こうかい}公開していた^{もよえき}最寄り駅の情報から^{とくてい}学校名を特定されてしまった。

・ネットにアップした写真の^{いちじょうほう}位置情報から^{じたく}自宅の住所を知られてしまった。



^{かく}隠しているつもりでも思いがけないところから^{こじんじょうほう}個人情報を知られてしまうことがあります。インターネット情報を^{どうこう}投稿する際、^{さいしん}最新の^{ちゅうい}注意を^{ほう}払いましょう。

インターネットを使用するにあたって

- ・自分や家族、友達の情報^{ふようい}を^{どうこう}不用意に投稿するのはやめよう。
- ・^{はっしん}発信や^{はつげん}発言に気を付けてインターネットを^{りよう}利用しよう。

個人情報^{こじんじょうほう}が^{りゅうしゅつ}流出しないようにするにはどのようなことに気を付ければいいのか、^{きょうかしよ}教科書13ページをみて考えてみよう。